

# 『みらデジ』について

令和3年度 事業環境変化対応型支援事業（デジタル化診断事業）概要

ー各種支援機関のみなさま向けー



事業環境変化対応型支援事業  
（デジタル化診断事業）事務局

# 『みらデジ』について

## 事業の目的

### 背景

デジタル化は「目的」ではなく、経営課題解決のための「手段」です。しかし、経営課題解決のための手段としてデジタル化を選ぶ人は、中小企業の約4割にとどまり、そのうち55%は実際にデジタル化を進めることができていません。

デジタル化を進める上で重要なのは、

1. 信頼できる支援機関から「導入効果・具体的なメリットの提示」を行い、
2. 専門家・ベンダー等へつなげる「伴走支援」である

という調査結果が出ています。

(令和元年度中小企業実態調査事業 より)

## 本事業のポイント

本事業では、

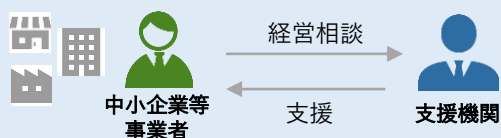
未来のビジョンに向けて、**デジタル化**を通じた経営課題の設定とその解決を目指す**中小企業のみなさま**と、**中小企業の取り組みを支援する各種機関のみなさま**の双方をサポートする「デジタル化支援ポータルサイト」として、**『みらデジ』**を開設します。

企業の経営課題や、デジタル化の進捗状況が見える化し、事業者の方の意識や性質に合わせた適切な支援方法などを判定する「みらデジ経営チェック」、中小企業のみなさまに加え、中小企業を支援する上でお悩みを抱える各種支援機関のみなさまからのご相談にも**専門家が無料で対応する「みらデジリモート相談」**など、豊富なコンテンツで、中小企業のデジタル化による経営課題解決を実現します。

# 『みらデジ』式 課題解決のための3つのステップ

## 事業の全体像

『みらデジ』は、デジタル化を通じた課題解決を3つのステップでサポートします。



中小企業から経営相談を受けたら…

## STEP 1：経営課題・デジタル化への気づき



デジタル化について、事業者の関心を引きたいが「きっかけ」が無い…  
事業者の抱える経営課題に効く適切なITソリューションが分からない…

そんなときには

「みらデジ経営チェック」で経営課題やデジタル化の進捗状況を「整理」。  
デジタル化を考える「きっかけ」をつくり、各事業者に合わせた「ネクストアクション」を提案。



## STEP 2：専門家への相談



事業者からの相談内容の専門性が高く、対応が難しい…  
専門家の意見も取り入れつつ支援を行いたい…

そんなときには

「みらデジ リモート相談」(無料)も活用しつつ、デジタル化への取組みや経営計画の策定をサポート。



## STEP 3：経営課題・デジタル化に向けた対応



デジタル化の方向性は定まったが、何か活用できる施策はないだろうか…  
参考にできる成功事例はないだろうか…

そんなときには

「みらデジポータルサイト」で情報収集。  
デジタル化の成功事例紹介や、中小企業支援施策の紹介など、  
事業者のみなさま・各種支援機関のみなさまの役に立つ情報が満載。



GOAL！ 経営課題の解決！

# 「みらデジ 経営チェック」について

## 事業の詳細

### STEP 1

「みらデジ 経営チェック」では、5つの設問への回答を通じて経営課題やデジタル化状況の「整理」を行うとともに、事業者にデジタル化の必要性を認識してもらい、課題解決に向けた「ネクストアクション」を提案します。

## デジタル化による経営課題解決の「入り口」



### ■ みらデジ 経営チェック

- Q1 経営者としての夢・ビジョンについて
- Q2 夢・ビジョンの達成に向けて取り組んでいること
- Q3 現状のデジタル化/IT化について、用語の理解と導入状況について
- Q4 経営やデジタル化、インターネット環境について
- Q5 経営課題の解決方向について / デジタル化のやり方・進め方について

スマートフォンにも対応した、誰にでもできるわかりやすい画面設計。

5つの設問で、事業者の抱える経営課題や、ITツールの活用状況、デジタルに対する意識などをチェック。

回答を通じて、経営課題解決やデジタル化への対応の必要性の「気づき」にもつながります。



## デジタル化の「状況整理」と伴走支援の「起点」づくり



### ■ 結果表示

ナッジ理論に基づき、事業者の経営課題やデジタル化の状況、デジタル化に対する意識などをその場で分析。

同地域・同業種の他社との比較結果も表示し、事業者の方の「気づき」を引き出します。

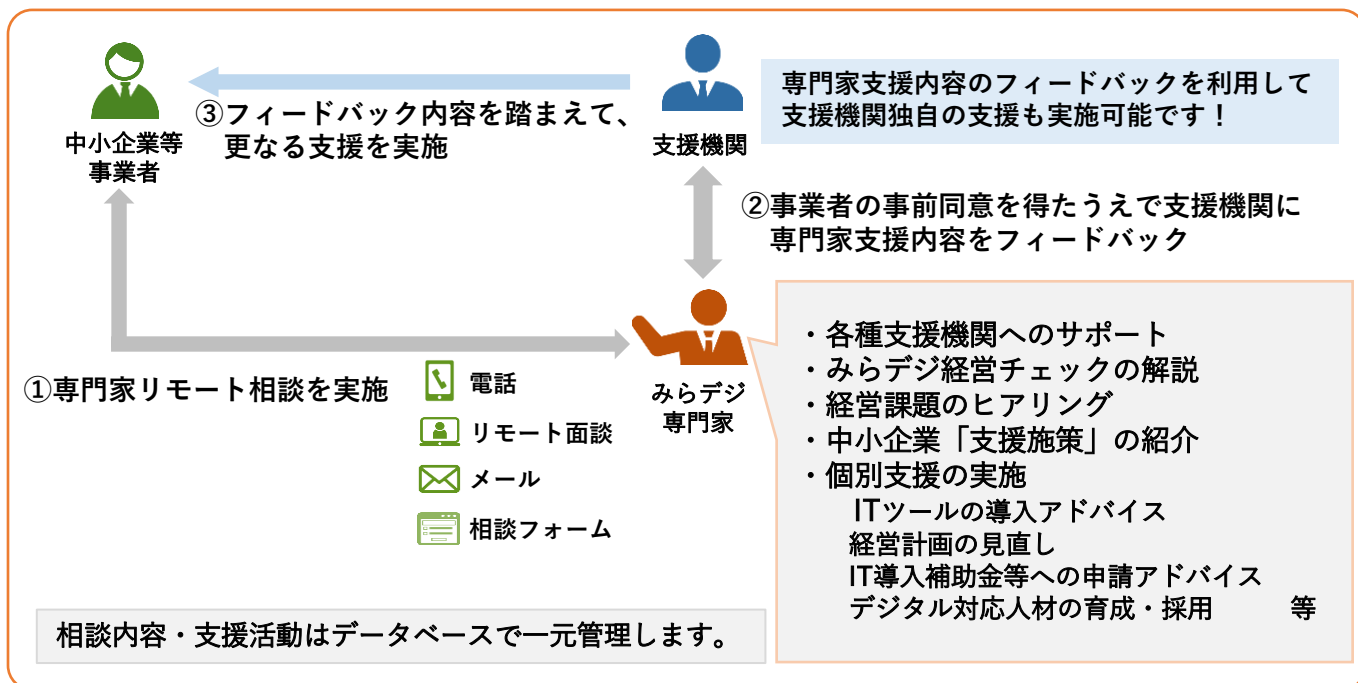
事業者の意識や性質に合わせた支援の方向性が見える化し、課題解決に向けて取り組むべき「ネクストアクション」を提案します。

# 『みらデジ』による伴走支援について

## 事業の詳細

### STEP 2

「みらデジリモート相談」では、中小企業のみなさまに加え、中小企業を支援する上でお悩みを抱える各種支援機関のみなさまからのご相談にも、専門家が無料で対応します。



### STEP 3

課題解決に向けた具体的な取り組みを、継続的に支援。

#### ■ 『みらデジ』では、ポータルサイトによる情報提供もおこないます。

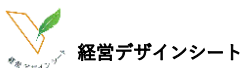
- ・課題解決コラム
- ・デジタル化事例紹介
- ・デジタル化支援ツール・施策解説
- ・インボイス解説ページ
- ・デジタル化支援ツール・施策リンク集

事業者のデジタル化を後押しする成功事例の紹介や支援機関の支援活動に役立つ情報を提供し、中小企業のデジタル化を総合的に支援します。

他：メールによる配信発信：インボイス対応やその他施策等の情報



IT導入補助金2022



IPA 情報処理推進機構



# 支援機関登録について

みらデジご利用にあたっては、ぜひ「支援機関登録」を！！  
支援機関登録は、7月上旬リリース予定の  
「みらデジポータルサイト」から行えます。  
事業の説明会も今後実施する予定です。

## 支援機関登録のメリット

### その1

サポートする事業者に関するデータ（みらデジ経営チェックの結果や、相談・支援履歴等）を、「支援機関マイページ」で一元管理可能に！※

### その2

サポートする事業者に対して、「みらデジリモート相談」の専門家から行った支援内容を参照することが可能に！※

### その3

「支援機関向け相談対応マニュアル」を閲覧することが可能に！  
みらデジ経営チェックの結果に基づいた支援のポイントや、経営課題のヒアリングのポイントを掲載！

※参照には、事業者の承認が必要です。

「みらデジポータルサイト」

<https://miradigi.go.jp/>

7月上旬 リリース予定

『みらデジ』支援機関登録、その他ご質問等がございましたら  
下記までご連絡をお願いいたします。

令和3年度 事業環境変化対応型支援事業（デジタル化診断事業）事務局

・電話番号：03-6262-6711

（受付時間：月～金 9：30～17：00）

・メールでの問合せ：[mira-digi@pasona.co.jp](mailto:mira-digi@pasona.co.jp)

※令和3年度 事業環境変化対応型支援（デジタル化診断）事業は、中小企業庁より  
採択され、株式会社パソナが事務局業務を運用しています。

※7月11日以降は受付時間が月～土 9：30～17：00となります。